

様式第2号の9 (第8関係)

非常警報設備 (非常ベル・自動式サイレン・放送設備) 概要表

項 目		良	否
□ 放 送 設 備	方式	□専用、□業務兼用 回線数、____/____回線	
	増幅器	型名____、認定番号____、定格出力____W、消費電力____W、設置場所____階	
	操作部	放送区分 □一斉 □階別選択、設置場所____階	
	遠隔操作器	□有 □無、型式____、認定番号____、設置場所____階	
	起動装置	□押しボタン、□発信機、□非常電話、□自火報の感知器連動	
	非常電話	□有 □無、型名____、認定番号____、子機____台、本機の設置場所____階	
	自動放送	□有 □無、 起動方式 <ul style="list-style-type: none"> □押しボタン □発信機と連動 □非常電話と連動 □自火報の感知器と連動 □手動操作のみ 	
スピーカー	□2線式 □3線式、音量調整器 □有 □無、設置方式 □壁掛、□埋込、□その他、スピーカー型式 □L級×____個、□M級×____個 □S級×____個		
□ 非 常 ・ □ サイ レン 自 動 式	機器の種別	□一体型、□複合装置、□単体型、□その他 (____) 認定番号____	
	音響装置	鐘 (スピーカー) 径____mm、電圧____V、電流____mA 設置数 □屋内型____個、□屋外型____個	
	操作装置	□有 □無、回線数 ____ / ____ 回線、設置場所____階	
非常電源	□専用受電設備 AC____V □蓄電池設備 □据置、□内蔵、□トリクル充電、□浮動充電____V ____Ah		
配線	常用電源回路：□露出ケーブル、□電線管露出、□電線管理設、□その他 非常電源回路：□耐火電線、□電線管理設、□その他 警報回路：□耐熱電線、□電線管露出、□電線管理設、□その他 弱電回路：□露出ケーブル、□電線管露出、□電線管理設、□その他		
その他			

- 備考 1 項目中□欄は、該当するものを✓印で、アンダーライン部分には該当する内容を記入すること。
- 2 良否欄は、記入しないこと。
- 3 本概要表は、非常警報設備試験結果報告書の添付をもって代えることができる。